

2019 年 11 月 25 日

各位

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ

横浜銀行との外国為替に関する事務の共同化について

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 庵 栄伸）および北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（頭取 大矢 恭好）と、2019 年 9 月 2 日に締結した基本合意書に基づき、海外向け送金や貿易取引など外国為替に関する事務の共同化を決定しましたので、お知らせします。

当社グループは、これまで、横浜銀行と基幹系システム「MEJAR（メジャー）」の共同運営を行い、ITコストの低減などを図ってきましたが、このたび外国為替に関する事務のより一層の効率化を実現するために、横浜銀行の外為事務センター（東京都千代田区）に3行の人材およびシステム関連機器を集約し共同で外為事務を運営することにしました（※1）。

外為事務の共同化においては、スケールメリットを活かした事務合理化・効率化を追求し、3行の外国為替事務にかかるコストを削減することで、お客さまのサービス向上に資する分野への投資を行います。また、今回の取り組みにより、3行の人材を集約し、外国為替業務に従事する専門人材の育成やリスク管理ノウハウ共有などの効果を見込むことができます。

当社グループは、今後も事務の効率化などを進めるとともに、お客さまにとって利用しやすい商品開発やサービスの提供に努めてまいります。

（※1）外為事務の共同化においては、北陸銀行および北海道銀行の行員が横浜銀行に出向のうえ横浜銀行に外為事務を委託する「業務委託方式」とします。今後、3行の外為事務集中部署を段階的に集約していく予定です。

<共同化スケジュール>

北海道銀行	…2019年11月25日委託開始
北陸銀行	…2020年10月委託開始予定

以 上